

阿南町 予算の使途 (決算編)

平成21年度の決算が9月議会で認定されました。予算の使途(決算編)は、皆さんが納めた税金がどのように使われているか。また、まちづくりがどのように進んでいるかを知っていただくためのものです。

一般会計の歳入の内訳

	決算額	構成比(%)
自主財源	町税	4億2,940万円 9.3
	繰越金	1億6,574万円 3.6
	使用料・手数料	1億6,132万円 3.5
	繰入金	8,272万円 1.8
	諸収入	5,590万円 1.2
	財産収入	3,520万円 0.8
	分担金・負担金	1,136万円 0.2
	寄附金	552万円 0.1
	小計	9億4,716万円 20.5
依存財源	地方交付税	22億4,860万円 48.6
	国庫支出金	9億3,226万円 20.1
	県支出金	1億8,040万円 3.9
	地方債	1億5,090万円 3.3
	その他(地方譲与税等)	1億6,655万円 3.6
	小計	36億7,871万円 79.5
合計		46億2,587万円 100.0

◎自主財源とは

町が独自に確保できる財源。

◎依存財源とは

国または県に依存する形で確保される財源。

町の貯金(基金) 19億3,000万円

地方債償還や施設の維持更新などのために、さまざまな基金を積み立てています。

町民一人当たり 354,713円

町の借金(地方債) 37億2,630万円

町が事業を行ううえで不足する財源を調達するために、国の資金や民間資金を借り入れています。

町民一人当たり 684,855円

一般会計の歳出の内訳

○性質別内訳

	決算額	構成比(%)
義務的経費	公債費	6億4,646万円 14.7
	人件費	5億5,577万円 12.7
	扶助費	1億9,332万円 4.4
	小計	13億9,555万円 31.8
投資的経費	普通建設事業費	14億8,097万円 33.7
	災害復旧費	432万円 0.1
	小計	14億8,529万円 33.8
その他の経費	繰出金	5億1,744万円 11.8
	補助費	4億9,328万円 11.2
	物件費	3億9,010万円 8.9
	積立金	8,364万円 1.9
	維持修繕費	2,668万円 0.6
	小計	15億1,114万円 34.4
	合計	43億9,198万円 100.0

○目的別内訳

	決算額	構成比(%)
民生費	9億3,955万円	21.4
農林水産業費	7億 310万円	16.0
公債費	6億4,646万円	14.7
総務費	5億4,255万円	12.4
教育費	4億8,365万円	11.0
土木費	4億1,246万円	9.4
衛生費	3億2,093万円	7.3
商工費	1億5,189万円	3.5
消防費	1億4,274万円	3.2
議会費	4,433万円	1.0
災害復旧費	432万円	0.1
合計	43億9,198万円	100.0

◇義務的経費とは、給与や借入金の返済など、支出が義務付けられており、極めて硬直性が強い経費。

◇投資的経費とは、道路や学校、住宅の建設など社会資本の整備に支出する経費。

町税の内訳

町民税	個人	1億5,479万円
	法人	1,155万円
	小計	1億6,634万円
固定資産税	土地	4,030万円
	家屋	9,766万円
	償却資産	9,129万円
	交納付金	137万円
	小計	2億3,062万円
その他	たばこ税	1,410万円
	軽自動車税	1,454万円
	入湯税	380万円

平成21年度会計別決算額

会 計 名		歳 入 額	歳 出 額	差引(繰越金等)
一 般 会 計		46億2,587万円	43億9,198万円	2億3,389万円
特 別 会 計	国民健康保険事業	4億7,083万円	4億7,005万円	78万円
	老人保健医療事業	141万円	141万円	0万円
	介護保険事業	7億2,050万円	7億2,029万円	21万円
	後期高齢者医療事業	5,782万円	5,778万円	4万円
	簡易水道事業	2億1,559万円	2億1,457万円	102万円
	下水道事業	2億0,084万円	2億0,001万円	83万円
合 計		62億9,286万円	60億5,609万円	2億3,677万円

地域活性化臨時交付金の使途

平成21年度は、少子高齢化社会への対応、安全・安心の実現のための経済危機対策臨時交付金、地域活性化などに資するきめ細かなインフラ整備などを進めるための生活対策臨時交付金、地域における公共投資を円滑に実施できるための公共投資臨時交付金の3つの臨時交付金が交付され、阿南町においては次の事業を行いました。

◇地域活性化・経済危機対策臨時交付金 1億9,652万円

交付金を活用した事業	総事業費
かじかの湯、富草保育園、共同作業所の改築と、浅野温泉の解体を行いました。	1億1,588万円
公共施設、小学校のトイレ改修と設備の更新を行いました。	2,954万円
町道、農道、水路の修繕と橋梁の点検を行いました。	2,713万円
通院・通学を中心とした南部公共交通実証運行を開始しました。	2,515万円
老朽化した消防積載車両と可搬ポンプを更新しました。	1,511万円

◇地域活性化・生活対策臨時交付金 1億4,427万円

交付金を活用した事業	総事業費
和合福祉村複合施設を建設しました。	2億6,547万円
町道、河川の改良を行いました。	4,162万円
阿南学園の大規模改修工事費を負担しました。	2,199万円
一中体育館改修、二中校舎屋根塗装を行いました。	1,633万円
和合鈴ヶ沢地区に携帯電話用通信鉄塔を建設しました。	1,493万円
あなん共通商品券発行に対して補助を行いました。	941万円

◇地域活性化・公共投資臨時交付金 7,767万円

交付金を活用した事業	総事業費
クライנגアルテン新野高原（滞在型市民農園）を建設しました。	2億7,862万円

町独自の政策で行われた事業

町民バス実証運行事業 1,211 万円 交通弱者の足である路線バスの運行を行いました。	温泉優待券交付事業 458 万円 町民の健康促進の意識が高まり、かじかの湯の使用者数が増加しました。	地上デジタル放送再送信設備 1,124 万円 県内波に加え、中京波の地上デジタル放送の視聴が可能になりました。
太陽光発電システム補助事業 360 万円 環境対策を支援するため、太陽光を利用した発電システムの設置に対し助成を行いました。	出産・結婚祝金支給事業 310 万円 過疎・少子化対策として出産・結婚に祝金を贈り祝福しました。	健康な町づくり推進事業 671 万円 ふっと・ふっと事業、歩いて健康大会など、足からの健康に取り組み健康増進を図りました。
社信州アトム設立運営支援 1,649 万円 農林水産業の再生や都市住民との交流促進による地域活性化を目指し事業をスタートしました。	がんばる企業応援補助事業 1,852 万円 町内企業の設備更新などを支援しました。	観光看板整備事業 200 万円 町内主要道路沿いの観光案内看板の整備を行いました。
有害鳥獣駆除事業 1,602 万円 有害鳥獣から農作物を守るため、捕獲活動に対する補助を行いました。	道路新設改良事業 2 億 6,672 万円 町内道路の拡幅・改良舗装を行いました。	マイホーム建築資金補助事業 1,100 万円 住宅の新改築に補助を行い定住促進を進めました。
阿南第二中学校耐震改修事業 1 億 290 万円 学校施設の耐震化を実施し、安全安心な教育環境を整備しました。	学校通信技術環境整備事業 4,204 万円 小中学校のパソコンの更新とデジタルテレビを設置し、情報教育の充実を図りました。	奨学金貸与事業 2,916 万円 高校生と大学生へ奨学金を貸与し、子育て支援策を充実させました。

阿南町の財政健全化判断比率を公表します

財政健全化判断比率の算定を行いました。阿南町では国が定める早期健全化基準を下回る比率となっており、おおむね健全な運営といえます。平成20年度との比較では、起債発行の抑制及び公営企業債繰上償還により将来負担比率が大幅に下がっています。

項 目	説 明	阿南町の比率		国の早期健全化基準
		H20	H21	
実 質 赤 字 比 率	一般会計が赤字のとき、赤字額の標準財政規模に対する割合	—	—	15.0%
連結実質赤字比率	一般会計及び特別会計の合算で赤字のとき、赤字額の標準財政規模に対する割合	—	—	20.0%
実質公債費比率	起債の元利償還金へ、町が負担する一般財源の標準財政規模に対する割合（3ヵ年の平均）	14.5%	12.9%	25.0%
将 来 負 担 比 率	将来負担すべき実質的な負債総額の標準財政規模に対する割合	30.2%	5.4%	350.0%

※実質赤字比率、連結実質赤字比率については、赤字がないため「—」で表示

※標準財政規模は標準税収入額等＋普通交付税＋臨時財政対策債発行可能額で計算されます。

※公営企業会計（簡易水道、下水道）資金不足比率は、赤字がないため数値がありません。

町職員の給与等の状況を公表します

職員の任免、定員管理の状況

1 職員の任免の状況

◎新規採用: 1人(H22.4.1付) ◎退職: 2人(H22.3.31付)

2 部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

年度	一般行政								特別行政	公営企業等			合計
	議会	総務	税務	農林	商工	土木	民生	衛生	教育	水道	下水道	その他	
21年度	1	17	3	9	2	5	19	7	7	1	1	3	75
22年度	1	16	3	9	2	5	20	5	8	1	1	2	73
比較	0	△1	0	0	0	0	1	△2	1	0	0	△1	△2

(注) 職員数は一般職に属する職員数です。

3 一般行政職の級別職員数の状況(平成22年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
標準的な職務の内容	主事補 主事	主任	主査 係長	課長補佐	課長	困難な事務を 分掌する町長 が定めた課長	
職員数	7	9	22	9	5	1	53
構成比	13.2%	17.0%	41.5%	17.0%	9.4%	1.9%	100%

(注) 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

給与の状況

1 人件費の状況(一般会計決算)

区分	住民基本台帳人口(各年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A
20年度	5,524人	4,037,755千円	93,858千円	561,016千円	13.89%
21年度	5,441人	4,391,979千円	96,481千円	555,770千円	12.65%

(注) 人件費には、特別職、各種行政委員等に支給される給与・報酬などが全て含まれています。

2 職員給与費の状況(一般会計決算)

区分	職員数 A	給与費				一人当たりの給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
20年度	70人	239,105千円	30,188千円	98,675千円	367,968千円	5,257千円
21年度	70人	235,150千円	34,328千円	89,667千円	359,145千円	5,131千円

(注) 職員手当には退職手当は含まれません。

3 ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)

区分	H16	H21	(参考)
阿南町	87.1	86.7	県下80市町村のうち 阿南町は低い方から 3番目です。 県内最高/長野市100.1 県内最低/王滝村82.6
類似団体平均	92.2	93.7	
長野県	93.5	98.9	
国	100.0	100.0	

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す数値です。

4 一般行政職の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成22年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
阿南町	43.5歳	306,916円	331,327円
長野県	45.3歳	357,665円	395,418円
国	41.5歳	325,521円	391,770円
類似団体平均	43.3歳	321,487円	348,274円

(注) 1 「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均です。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

3 長野県・国・類似団体の数値は平成21年4月1日現在の数値です。

5 一般行政職の初任給の状況(平成22年4月1日現在)

大学卒	172,200円
高校卒	140,100円

6 特別職の報酬等の状況(平成22年4月1日現在)

区 分	給 料 月 額 等				期末手当
	条例額	抑制後支給額	下伊那郡内の最高／最低額		
町 長	681,000円	612,900円	720,000円	383,000円	(平成 21 年度支給割合)
副 町 長	569,000円	540,550円	607,000円	377,000円	
教 育 長	486,000円	461,700円	535,000円	302,000円	
議 長	228,000円	—	270,000円	141,000円	
副 議 長	164,000円	—	209,000円	98,000円	
議 員	143,000円	—	190,000円	83,000円	

6月…1.45月
12月…1.65月
合計3.1月分

(注) 平成15年から、町長が△10%、副町長と教育長が△5%の給料月額の抑制措置を行っています。